

早期禁煙の大切さ強調

中京 健康講座で医師



健康に長生きするために、気を付けるべき病気の予防や治療について話す医師たち（京都市中京区・京都新聞文化ホール）

健康生活講座「健康と長寿のための病気の予防と治療」(京都新聞社主催)が12日、京都市中京区の京都新聞文化ホールで開かれた。未治療者が多い慢性閉塞性肺疾患(COPD)

や糖尿病などについて、医師4人が日頃の対策を高齢者ら約330人に解説した。洛和会京都呼吸器センターの長坂行雄所長は、息切れやせき、たんが慢性化し、呼吸困

難を引き起こすCOPDの原因になる喫煙について「気管支を広げる薬による治療もあるが、喫煙をやめなければ、すぐ効果がなくなる」と早期禁煙の大切

さを強調した。

島原病院の高橋衛院長は、心筋梗塞や狭心症の治療法を説明した。腕を高く振って歩くなごの運動や、魚や野菜を多くとる食事で予防や再発防止をするように呼び掛けた。

(梶井進)